

みんなが待っていた

国道252号「六十里越雪わり街道」が 全線再開通しました

冬期間通行止めとなっていました国道252号只見・魚沼市間が5月15日から全線再開通となり、5月25日に歳時記会館で開通式典が行われました。

今年は豪雪の影響でゴールデンウィーク前の再開通が出来なかつた為、町民の方や観光客は再開通を待ちわびていたと思います。

六十里越えは綺麗な景色が続くドライブコースにもなっていますので多くの方にご利用頂きたいと思っています。

◀ 国道252号六十里越区間



▼再開通式典でのテープカット



訓練の成果を披露

南会津郡三町一カ村消防団 春季連合検閲式

4月29日に南会津郡3町一カ村消防団春季連合検閲式が南会津町で行われました。

今回の連合検閲式は消防団120年・自治体消防65周年を記念して行われ只見町、南会津町、下郷町、檜枝岐村合わせて約1000人が参加し日頃の訓練の成果を披露しました。

消防団の皆さんはそれぞれに仕事や家庭も持ちながら地域を守るため日々さまざまな活動や訓練を行なっています。消防団活動を行うには職場や地域の理解と協力が不可欠ですので今後ともご協力をお願いします。



▲分列行進のようす



▲通常点検のようす

災害の教訓を生かして

只見町防災会議を開催

4月25日に防災関係者が集まり第1回只見町防災会議を開催しました。

防災会議は今年度4回開催する予定となっており、主に地域防災計画の見直しを行います。

6月30日には平成23年7月新潟・福島豪雨を踏まえ、町、消防団、住民、関係機関それぞれが災害時に迅速な対応ができるように水害対応防災訓練を実施し、訓練の結果は地域防災計画に反映させより実情にあった地域防災計画を策定いたします。



▲関係者が集まり今後の取組みについて話し合いました

八十里越区間を活用したイベントを検討

八十里越道路暫定的活用検討懇談会

5月22日に只見町と三条市の商工関係者などが集まり八十里越区間の活用について協議が行われ同区間を活用した交流イベントなどを実施する事を決めました。

今年度は只見町民や三条市民が県境を越えるイベントを7月6日に行うほか、毎年継続して行なっている只見高校生による「いわき市～新潟市」までを自転車で走破する事業も8月3日～4日に行われます。秋にはバスツアー事業も行われ観光や商工面での地域間交流の促進が図られる予定となっております。



▲三条市で行なわれた懇談会のようす



▲開設したアンテナショップ

今年度もふるさと交流都市である千葉県柏市「道の駅しよなん」に臨時のアンテナショップを開設しました。アンテナショップでは只見町の山菜や味噌、お菓子やドレッシングなどの加工品を販売しており、開設期間は5月25日～6月16日までの間で期間中は毎日販売を行なっております。

国評被害対策の二環と二
柏市「道の駅しよなん」に
臨時アンテナショップを開設

農家と若者の交流

第1回奨学米ツアーが行われました

5月24日～26日まで首都圏などの学生9名が只見町を訪れ農家との交流を深めました。

学生は農作業のほか山菜採りなど普段体験出来ない事に喜びを感じていました。只見町の感想を尋ねると「緑がきれいで周りを山に囲まれた景色はスイスのよう。農家の方にとっても優しく接してもらえてうれしい」と話してくれました。

ツアーは3回行われ、8月に田んぼの草刈り、10月には稲刈り作業が行われる予定となっています。

代かき体験



奨学米とは?

奨学金を「お米」に置き換え、農家が無償で学生にお米を提供する代わりに学生は農業のお手伝いや地域のイベントに参加します。

子育て家庭を支援します

「子ども教室・子育てひろば」が始まりました

小学生が放課後を有意義に過ごせるよう次のような事業を各地区センターを会場に教育委員会が行っております。参加を希望される方はお気軽にご連絡下さい。

○こども教室

子どもたちに様々な体験活動を行なってもらう他、自主性や習慣化を図るため宿題や自主学習の支援（見守り）を行います。

- ・只見地区 (開催日) 毎週月・金
- ・朝日地区 (開催日) 毎週月・木
- ・明和地区 (開催日) 毎週月・火

○子育てひろば

基礎体力や運動能力の向上のため運動や、学習習慣が身につく活動を行います。

- ・只見地区 (開催日) 毎週水・木
- ・朝日地区 (開催日) 毎週火・金
- ・明和地区 (開催日) 毎週水・木



お問い合わせ先 教育委員会 TEL 82-5320